



Gスクリーン 袖パネル 表札用ベース

このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためにも、各種表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容および指示にしたがってください。

■本書の見かた

この取付説明書では、以下のような記号、記載、アイコンを使用しています。

■安全に関する記号と説明

**警告**

・取付けを誤った場合、使用者などが死亡または重傷を負う危険が想定されます。

**注意**

・取付けを誤った場合、使用者などが中程度の損傷・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。

■情報に関する記号と説明

施工上のお願い

・取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
・守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。

■ネジ等の締結部品の記号

ネジやナット等の締結部品を記号で示しています。(例：1-1、1-2、2-3等)

締結部品の種類は「**■梱包明細表**」を参照してください。

※製品破損、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

□ 施工の前に

**注意**

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。

施工上のお願い

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- 給湯器や暖房機などの熱排気が、製品に直接当たらないように施工してください。熱による部材の変形・劣化のおそれがあります。
- 本商品の製造上、部品の内側面に塗装が施されていない部分がありますが仕様上問題ありません。(商品完成後、見えなくなる部分です)

□ 施工上のご注意

**注意**

- ネジは当社指定品を指定本数使用し、下記締付トルクで固定した後ゆるみがないか確認してください。強度低下などの原因になります。

〈推奨トルク〉

※φ4ネジ、ナット:2.5N・m±0.5N・m
(25±5kgf・cm)

※φ5ネジ:3.0N・m±0.5N・m
(30±5kgf・cm)



- 組付け後、必ず鋭利な切断面やバリが露出していない事を確認し、修正してください。ケガをするおそれがあります。



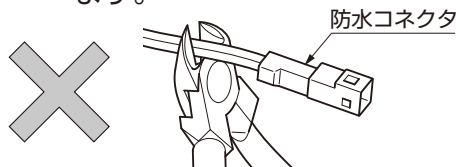
- 製品の改造は絶対にしないでください。不具合・強度低下などの原因になります。

施工上のご注意

注意



- 施工終了後は、ネジにゆるみがないか確認してください。強度低下などの原因になります。
- 灯具の防水コネクタを切除しないでください。故障や感電の原因となります。



- 配線用の穴加工部は、ヤスリなどでバリ取りをしてください。ケーブルの断線やケガをするおそれがあります。

施工上のお願

- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
- ・作業服および保護具（保護帽、安全带、眼、手、足の保護具）を正しく使用してください。
- ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
- ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
- ・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
- ・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分に確認し、健康管理を実施してください。
- ・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。
- 施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。

コンクリート塀、ブロック塀への施工について

注意

- コンクリート（またはモルタル）には、塩分を含む砂（海砂）および塩素系や強アルカリ系のコンクリート用混和剤（凍結防止剤、凝固促進剤、急結材など）は使用しないでください。使用するとアルミなどの金属が腐食する原因になります。必要な場合は、非塩素系や非アルカリ系の混和剤をご使用ください。

施工上のお願

- モルタルやコンクリートの抽出液が工事中に製品に付着しないように注意してください。抽出液は強アルカリ性でシミやムラなどの外観不良の原因になります。
- 製品の表面に付着したモルタルやコンクリートは、速やかに拭き取ってください。
- コンクリート塀、ブロック塀の取付け面は、下地強度と平らさを確保してください。豆板や塗り材などで著しい凹凸があると防水性が損なわれ、故障の原因になります。

電気配線工事について

▲ 注意



- AC100Vの電線の埋設工事、配線作業に関しては、電気工事店の有資格者に依頼してください。故障や漏電した場合に感電するおそれがあります。
- オプションのLED照明はDC12V以外では使用しないでください。過電圧を加えると火災・感電の原因になります。
- 別売りの当社製トランス電源ユニット・電源ケーブルと組合わせて使用してください。他製品を使用した場合に故障や不具合の原因になります。
- コネクタを切断するなどの加工は行わないでください。故障・感電の原因となります。
- 点灯確認後は、必ず電源を切って残りの工程を行い、施工作业中は通電させないでください。故障・感電の原因になります。

施工の後に

施工上のお願

- 取扱説明書は施主様にお渡しください。

チェックリスト

※下記項目は重要事項ですので必ず点検してください。

●ネジ締め















No.	ページ	チェック内容	
1	7	サインは同梱されているナットで取付け、ゆるみがないことを確認しましたか。	<input type="checkbox"/>
2	8	インターホンは指定のネジで取付け、ゆるみのないことを確認しましたか。	<input type="checkbox"/>
3	9	端部カバー、表札用ベースは指定のネジで取付け、ゆるみのないことを確認しましたか。	<input type="checkbox"/>
	11		
4	10	配線カバーは指定のネジで取付け、ゆるみのないことを確認しましたか。	<input type="checkbox"/>




●配線













No.	ページ	チェック内容	
1	6	配線用の穴加工部は、ヤスリ等でバリ取りを行いましたか。	<input type="checkbox"/>
2	7	電源ケーブルの細い部分が、形材端部に接触していないことを確認しましたか。	<input type="checkbox"/>
	9		
	10		

梱包明細表

【1】表札用ベース インターホン露出用		
名 称	略 図	員 数
ベース材		1
カバー材		1
端部カバー左用		1
端部カバー右用		1
配線カバー		2
【1a】φ4×10 (+) トラス タッピンねじ 3種 D=8		4
【1b】φ4×16 ナベドリルネジ		8
【1c】M4×10 六角穴付ボルト		2
【1d】M4 六角ナット (1種)		4
【1e】M6 六角ナット (1種)		4
取付説明書 Gスクリーン 袖パネル 表札用ベース <EXM050>	—	1

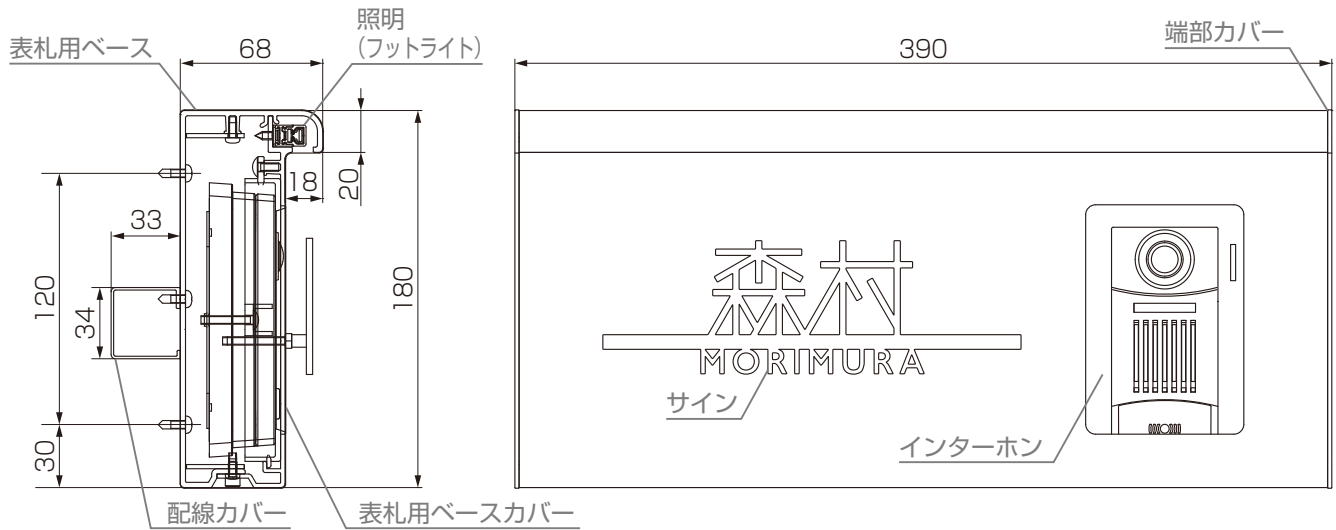
【2】表札用ベース インターホン内蔵(左/右)用		
名 称	略 図	員 数
ベース材		1
カバー材内蔵(左/右)用		1
端部カバー左用		1
端部カバー右用		1
配線カバー		2
ドアホンカバー (パッキン付き)		1
ドアホン固定金具		1
【2a】M4×30 (+) トラス 小ネジ D=8		2
【2b】φ4×10 (+) トラス タッピンねじ 3種 D=8 (インターホン取付け用)		2
【2c】φ4×10 (+) トラス タッピンねじ 3種 D=8 (端部カバー取付け用)		4
【2d】φ4×16 ナベドリルネジ		8
【2e】M4×10 六角穴付ボルト		2
【2f】M4 六角ナット (1種)		4
【2g】M6 六角ナット (1種)		4
取付説明書 Gスクリーン 袖パネル 表札用ベース <EXM050>	—	1

【3】LEDフットライト		
名 称	略 図	員 数
フットライト		1
フットライト取付け部品		2
【3a】φ4×12 サラタッピンネジ3種 D=6		2

【4】サイン		
名 称	略 図	員 数
切り文字サインA (小)		1
切り文字サインB (小)		1
切り文字サインC (小)		1
切り文字サインD (小)		1
ガラスサイン (ネームシールタイプ/特注タイプ)		1/1
ネームシール		2(※)
【4a】化粧ネジM4用		4
【4b】φ4×20 ナベネジ(SW+PW)		4
【4c】ゴムスペーサー L=6		4
【4d】M4ゴムワッシャー		4
【4e】M3 六角ナット(サインA)		2
【4f】M4 六角ナット(サインB/C/D)		2/2/2

※黒文字と白文字の2種類を同梱しています

基本寸法と各部名称



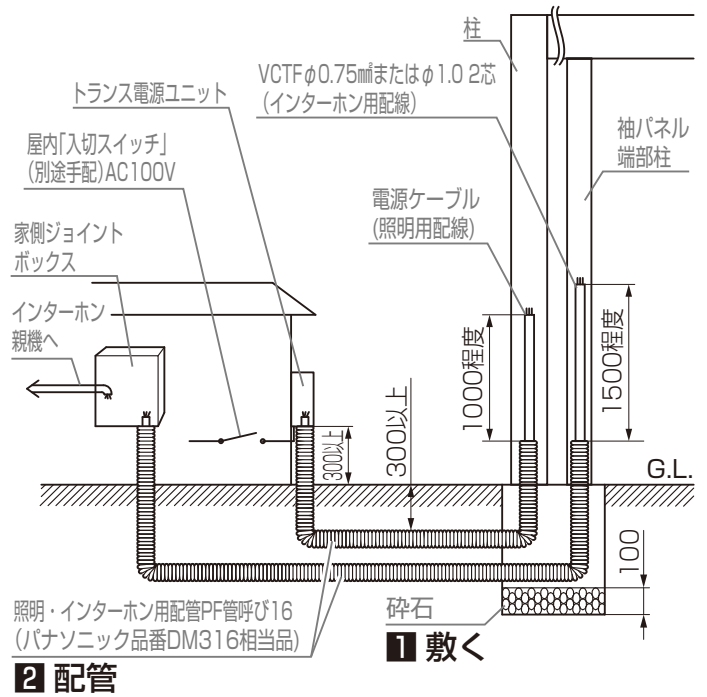
配線工事

■表札用ベース（照明有り）をGスクリーン 袖パネルに取付ける場合

施工上のお願い

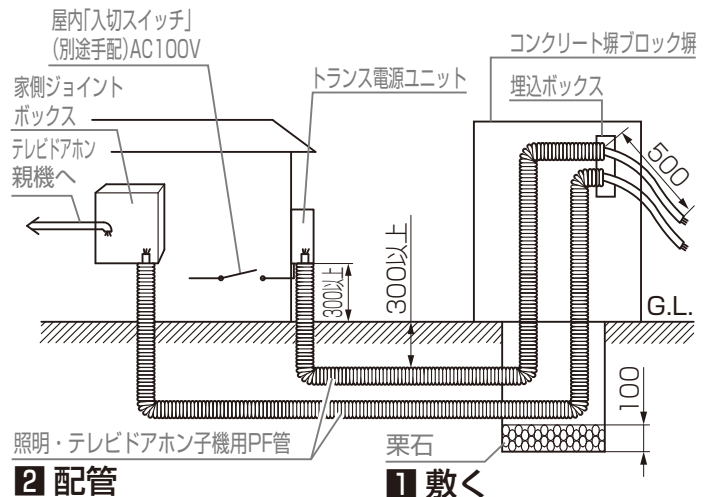
- 照明用配線、インターホン用配線は、PF管により隔離してください。
- 屋内「入切スイッチ」は必ず設けてください。照明交換やお手入れの際に電源をOFFにできなくなります。
- EEスイッチ等の自動点滅器は使用しないでください。使用すると正常に作動しない場合があります。
- PF管の端部は、パテ埋めなどでの処理を施してください。
- 照明用配線、インターホン子機用配線は柱側面から引き出します。取付方法を確認し、作業内容に合わせた配線長さを考慮してください。

- 1: 基礎穴を掘り、砕石を敷く
- 2: 電装ボックスおよびインターホン用の配線を配管



■表札用ベース(照明有り)を湿式壁に取付ける場合

- 1: 基礎穴を掘り、栗石を敷く
- 2: 照明およびテレビドアホン機器用の配線を配管



1 事前加工

1-1 表札用ベースカバーの穴加工

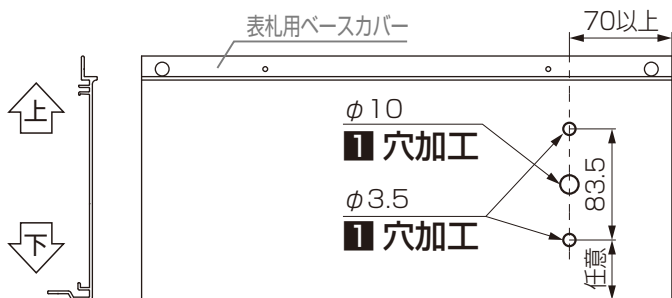
■インターホン取付け穴の加工

※インターホン露出仕様の場合の作業です。

1: 表札用ベースカバーにφ10とφ3.5の穴加工

施工上のお願い

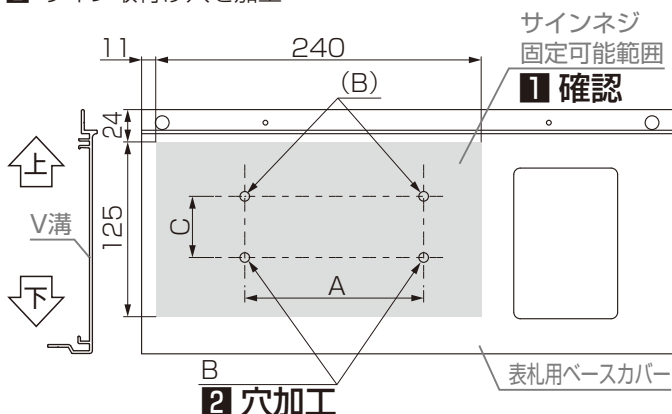
- サインを取付ける場合は、取付け寸法に注意してください。
- 左右どちらに加工しても取付けは可能です。



■サイン取付け穴の加工

1: 表札用ベースカバーに取付けるサインのネジ固定可能範囲を事前に確認

2: サイン取付け穴を加工



※図はインターホンを右側に取付ける場合を示します。

施工上のお願い

- 表の参考寸法を図の記号へ当てはめて、各サインにあった数の穴を加工してください。

名称	A	B
切文字サインA (小)	※1	φ4
切文字サインB (小)	※1	φ5
切文字サインC (小)	130	φ5
切文字サインD (小)	130	φ5

※1 名入れ文字により取付けピッチが異なります。現物合わせしてください。

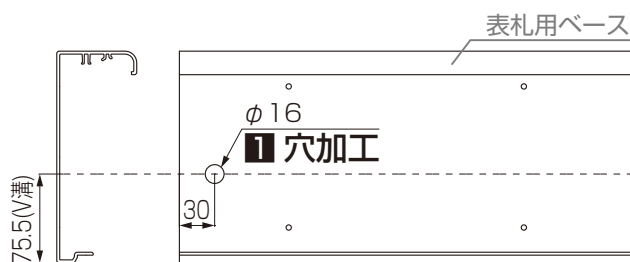
名称	A	B・(B)	C
ガラスサイン (150角)	105	φ5	105

補足

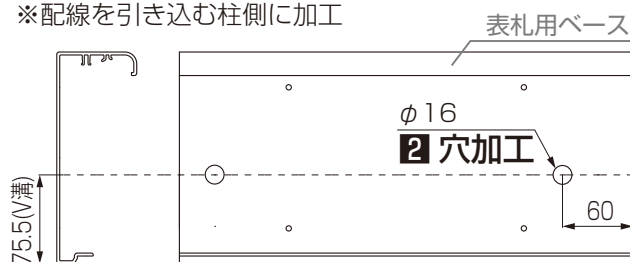
- 記載のないサインに関しては現物合わせで穴加工してください。
- 切り文字サインC, Dに関して、表札用ベースカバー裏面のV溝位置が推奨の取付け高さになります。

1-2 表札用ベースの穴加工

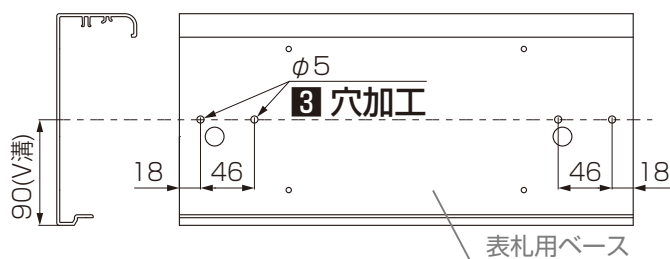
1: インターホン用配線の穴加工
※配線を引き込む柱側に加工



2: 照明用配線の穴加工
※配線を引き込む柱側に加工



3: 配線カバー取付け用の穴加工
※格子タイプ、井桁タイプのみ作業です。
※配線穴のある側に加工 (片側もしくは両側)





2 表札用ベースの取付け

2-1 照明(フットライト)の取付け

※照明を取付ける場合の作業です。

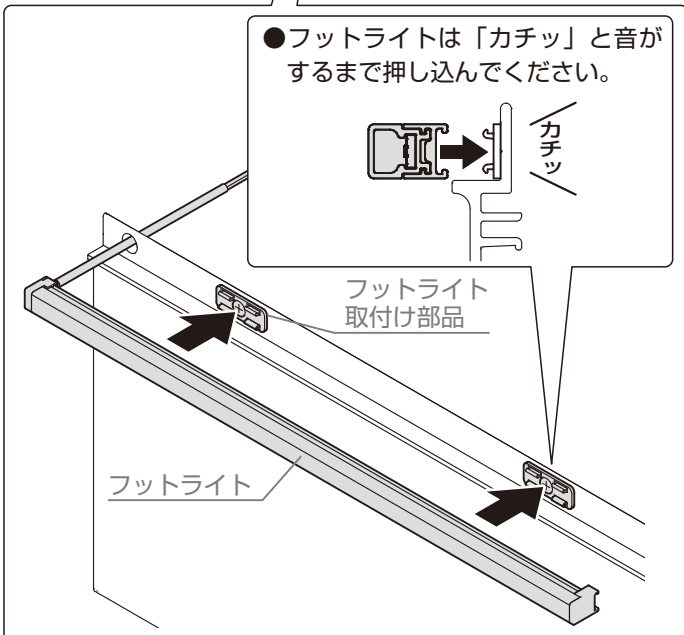
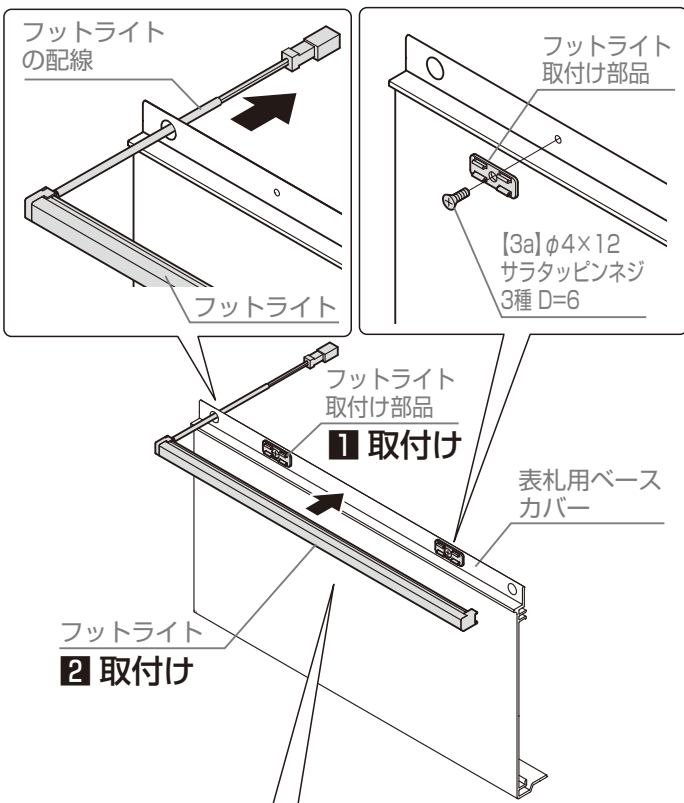
【部品セット】

【3】 LEDフットライト		
名称	略 図	員 数
フットライト取付け部品		2
【3a】φ4×12 サラタッピンネジ3種 D=6		2

施工上のお願い







●フットライトの配線部分を表札用ベースカバーのφ10の加工穴に通してから取付けてください。

- 1: フットライト取付け部品を表札用ベースカバーに【3a】で取付け
- 2: フットライトをフットライト取付け部品に取付け



2-2 サインの取付け

【部品セット】

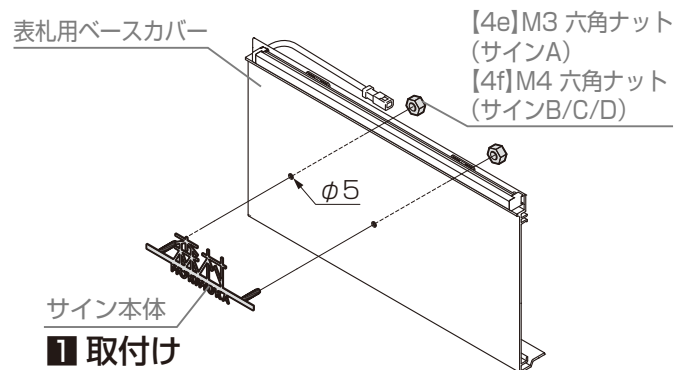
【4】 サイン		
名称	略 図	員 数
【4a】化粧ネジ M4 用		4
【4b】φ4×20 ナベネジ(SW+PW)		4
【4c】ゴムスペーサー L=6		4
【4d】M4 ゴムワッシャー		4
【4e】M3 六角ナット(サイン A)		2
【4f】M4 六角ナット(サイン B/C/D)		2/2/2

施工上のお願い

- 取付けに使用する『小ネジ』『ナット』についてはサイン本体によって異なります。各サインの取付説明書をご確認ください。
- 記載のないサインについては取付けボルトに合わせた径のナットで取付けしてください。

切り文字サインA (小) ・ B (小) ・ C (小) ・ D (小)

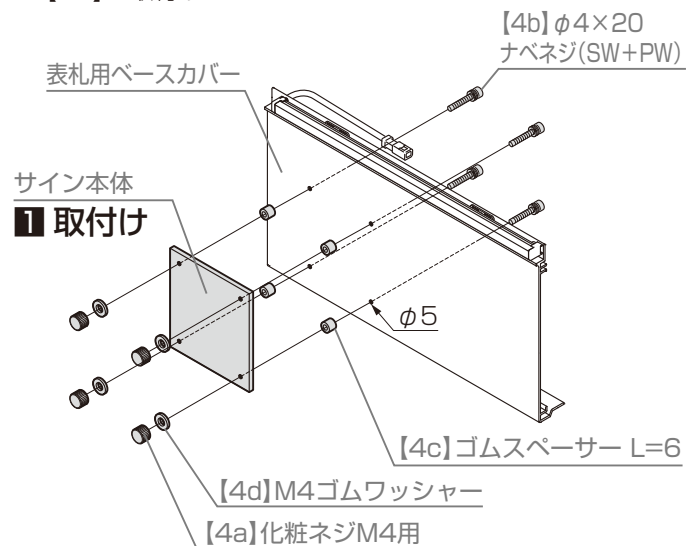
- 1: サイン本体を表札用ベースカバーに【4e】、【4f】で取付け



※図は切り文字サインD (小) を示す

ガラスサイン(150角)

- 1: サイン本体を表札用ベースカバーに【4a】、【4b】、【4c】、【4d】で取付け



2 表札用ベースの取付け

2-3 インターホンの取付け

■露出仕様の場合

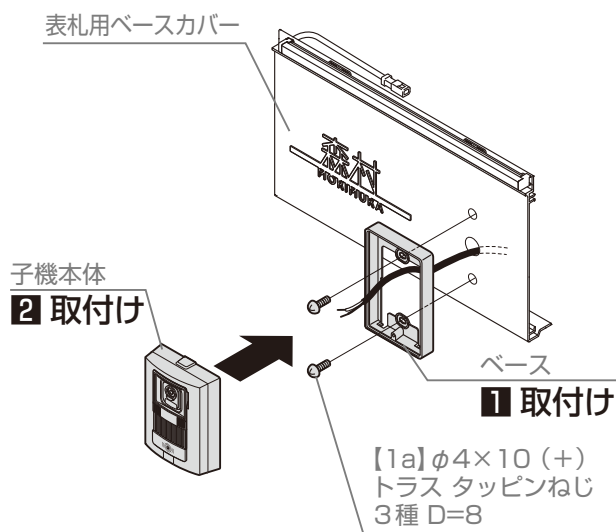
- 1: ベースを表札用ベースカバーに【1a】で取付け
- 2: 子機本体をベースに取付け

【部品セット】

【1】表札用ベース インターホン露出用		
名称	略 図	員 数
【1a】φ4×10 (+) トラス タッピンねじ 3種 D=8		(生地)2

施工上のお願い

- インターホン取付け前にカメラ位置を調整してください。
- 配線の詳細およびインターホン子機の取付けについてはインターホン子機の取付説明書を参照してください。



■内蔵仕様の場合

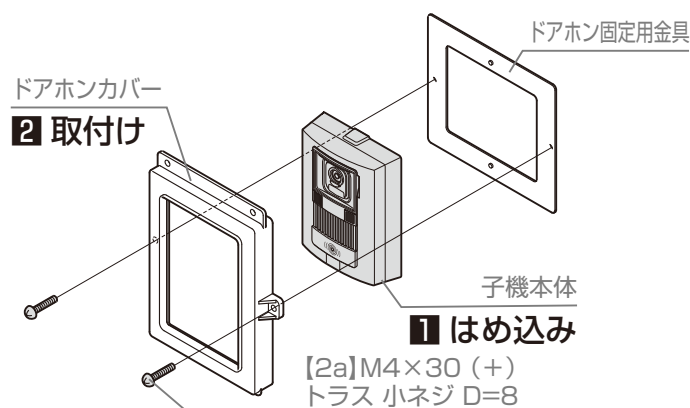
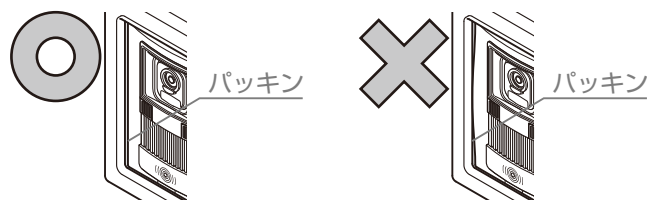
- 1: 子機本体をドアホンカバーにはめ込み
- 2: ドアホンカバーをドアホン固定用金具に【2a】で取付け

【部品セット】

【2】表札用ベース インターホン内蔵(左)用		
名称	略 図	員 数
【2a】M4×30 (+) トラス 小ネジ D=8		2
【2b】φ4×10 (+) トラス タッピンねじ 3種 D=8		(生地)2

施工上のお願い

- パッキンの厚みが均等になるようにしてください。



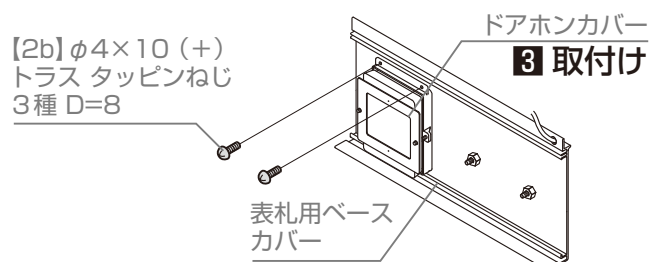
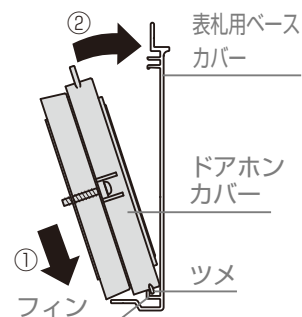
- 3: ドアホンカバーを表札用ベースに【2b】で取付け

施工上のお願い

- ドアホンカバー取付け前にカメラ位置を調整してください。
- 配線の詳細および子機本体の取付けについては子機本体の取付説明書を参照してください。

補足

- ドアホンカバー下のフィンを表札用ベースカバーのツメに引っかけてください。



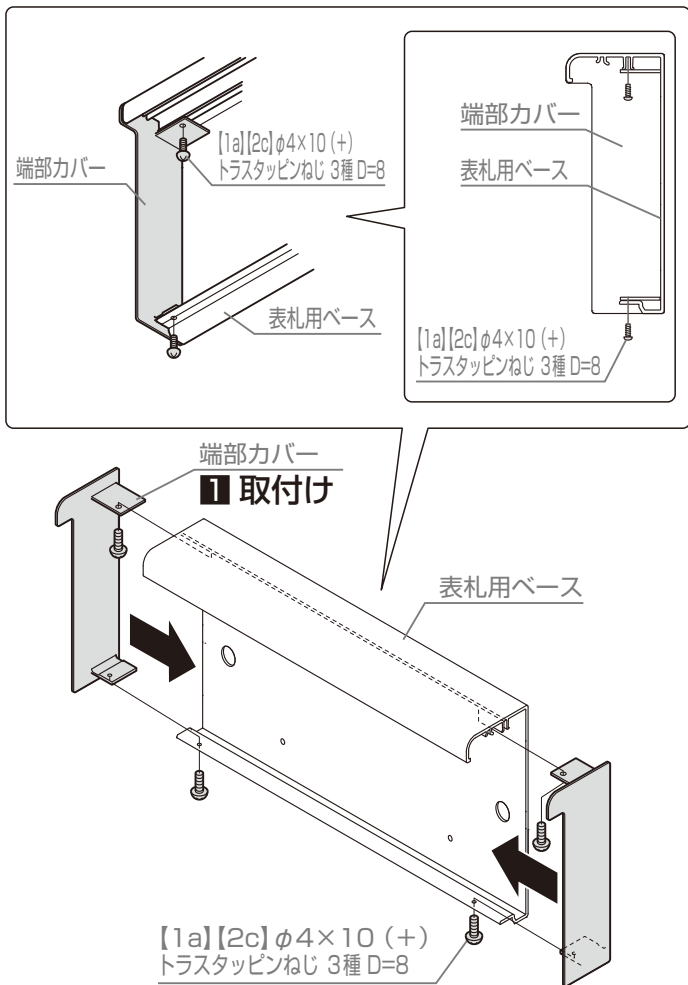
2 表札用ベースの取付け

2-4 表札用ベースの取付け

【部品セット】

【1】表札用ベース インターホン露出用		
名称	略 図	員 数
【1a】φ4×10 (+) トラストツピンねじ 3種 D=8		(黒/生地)4
【1b】φ4×16 ナベドリルネジ		8
【2】表札用ベース インターホン内蔵(左/右)用		
名称	略 図	員 数
【2c】φ4×10 (+) トラストツピンねじ 3種 D=8		(黒/生地)4
【2d】φ4×16 ナベドリルネジ		8

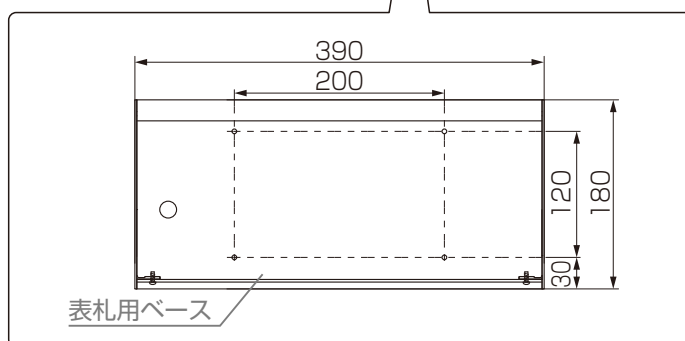
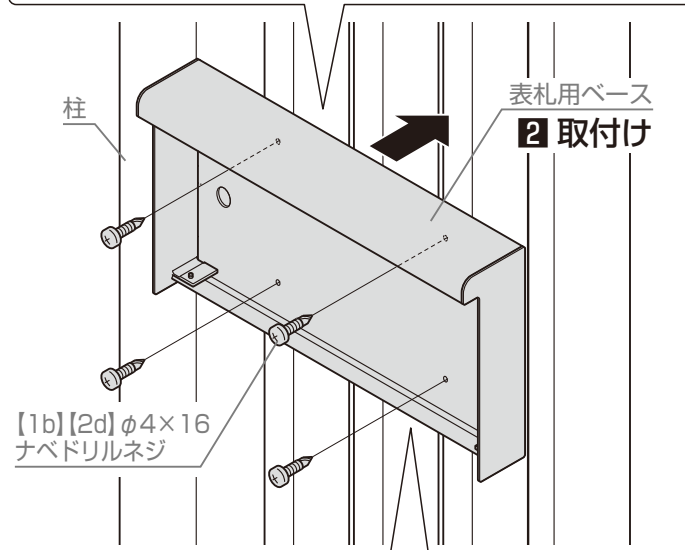
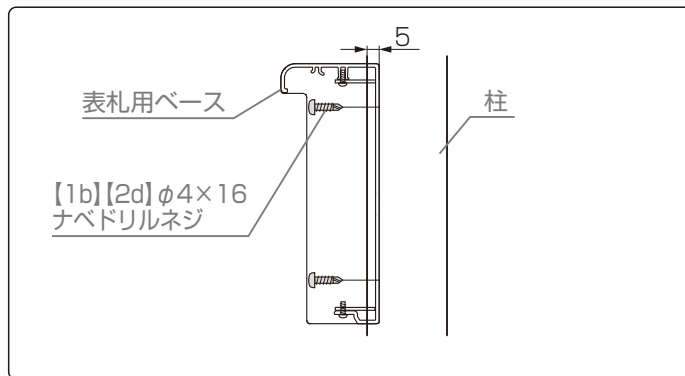
①: 端部カバーを表札用ベースに【1a】【2c】で取付け



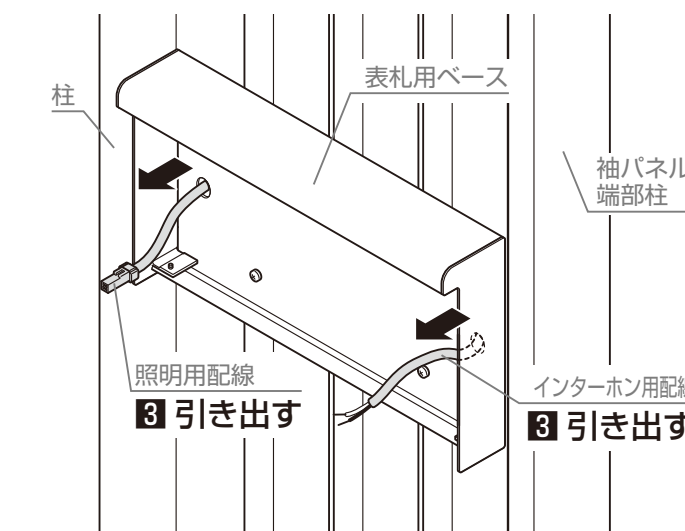
施工上のお願

●表札用ベースと端部カバーに隙間ができないように固定してください。

②: 表札用ベースを袖パネルに【1c】【2d】で取付け



③: 表札用ベースの裏側から配線を引き出す




2 表札用ベースの取付け


2-5 配線カバーの取付け

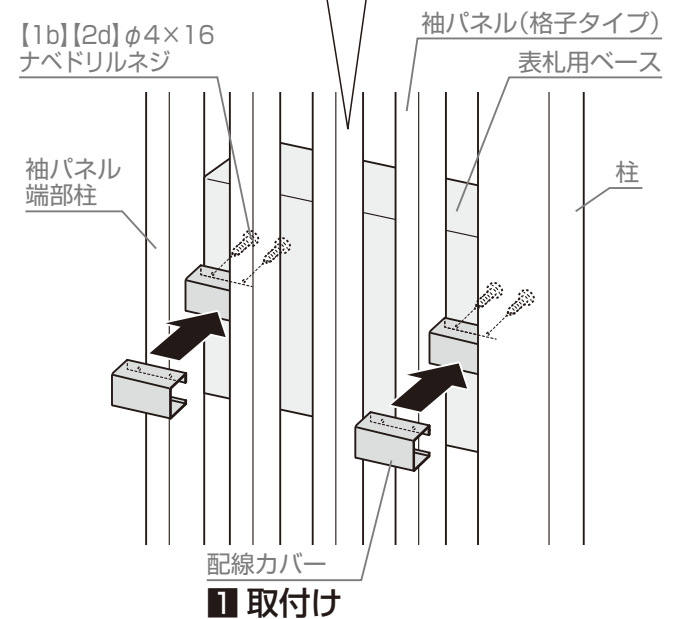
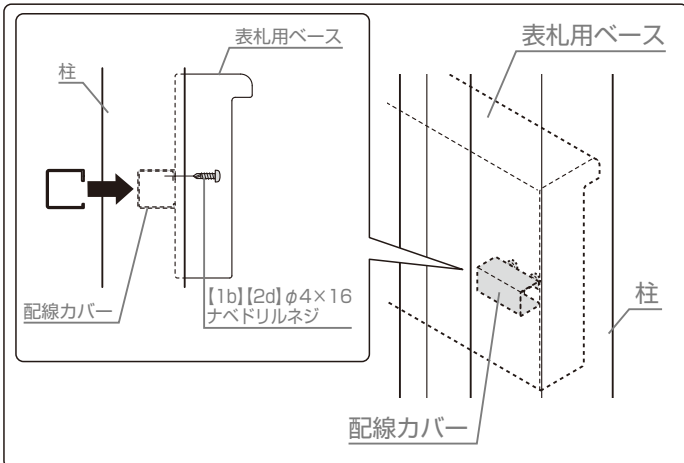
※袖パネル_格子タイプ、袖パネル_井桁タイプの場合の作業です。

①: 配線カバーを表札用ベースに【1b】【2d】で取付け

【部品セット】

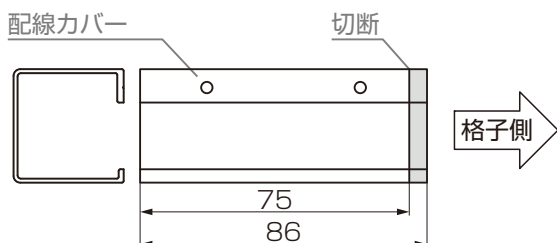
【1】 表札用ベース インターホン露出用		
名称	略 図	員 数
【1b】φ4×16 ナベドリルネジ		8

【2】 表札用ベース インターホン内蔵(左/右)用		
名称	略 図	員 数
【2d】φ4×16 ナベドリルネジ		8



施工上のお願い

- 袖パネル ボードタイプに表札用ベースを取付ける場合、配線カバーは必要ありません。
- 袖パネル 格子タイプに表札用ベースを取付ける場合、配線カバーを切断し取り付けてください。なお、必ず格子に隣接する側から切断してください。



■表札用ベースを湿式壁へ取付ける場合

⚠ 注意

- 壁に有効深さ40mmの穴をあける場合は、仕上げ材ではなく壁からの深さとしてください。また、付属のプラグやネジの使用は仕上げ材の厚みが10mm以下(※)の場合としてください。10mmより厚い場合は、現場でプラグやネジ等をご用意ください。

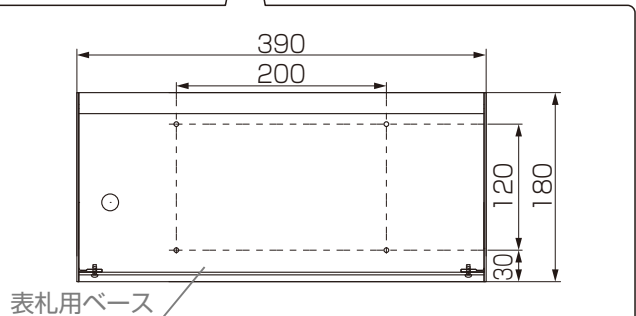
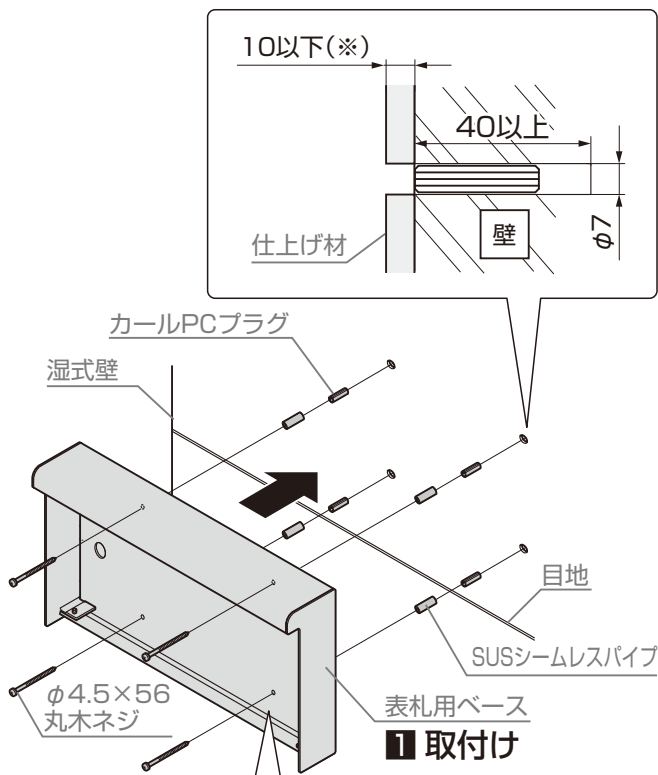


- ブロックの目地には固定しないでください。固定強度が弱く、本体が落下してケガするおそれがあります。

施工上のお願い

- 切り粉は必ず除去してください。
- 取付け用のネジ類は現場で手配してください。

①: 表札用ベースを湿式壁に現場手配ネジ類で固定



2 表札用ベースの取付け

2-6 表札用ベースカバーの取付け

【部品セット】

【1】表札用ベース インターホン露出用		
名称	略 図	員 数
【1c】M4×10 六角穴付ボルト		2

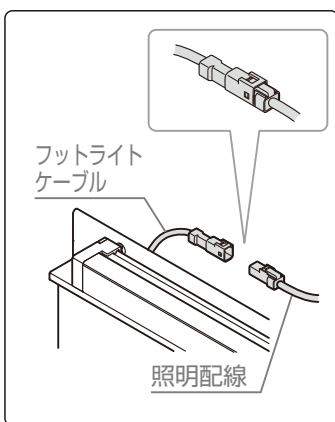
【2】表札用ベース インターホン内蔵(左/右)用		
名称	略 図	員 数
【2e】M4×10 六角穴付ボルト		2

施工上のお願い

- 表札用ベースカバーの上部が表札用ベースの溝に正しく取付いていることを確認してください。
- 表札用ベースカバーの取付けネジは六角レンチで手回して固定してください。

①: 照明配線を接続

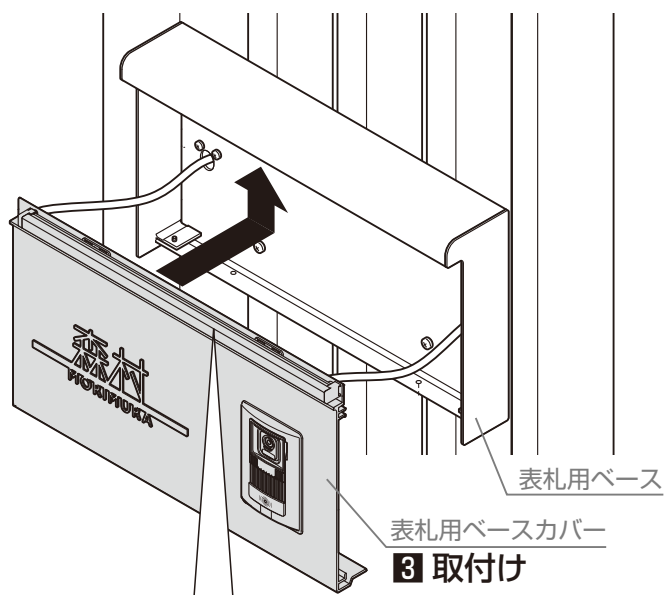
②: インターホン配線を接続



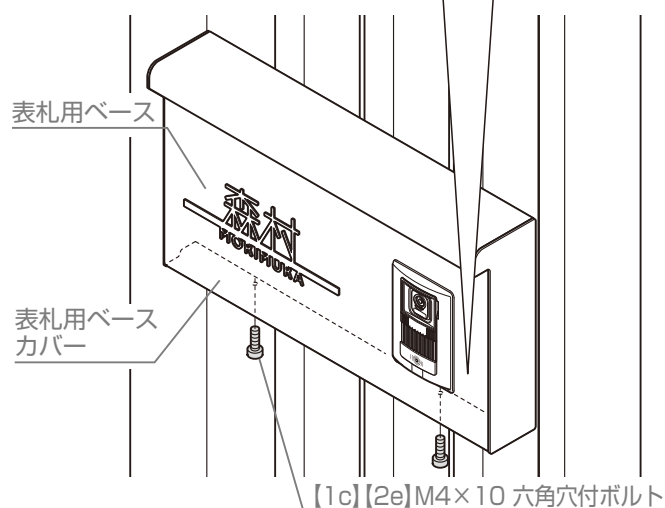
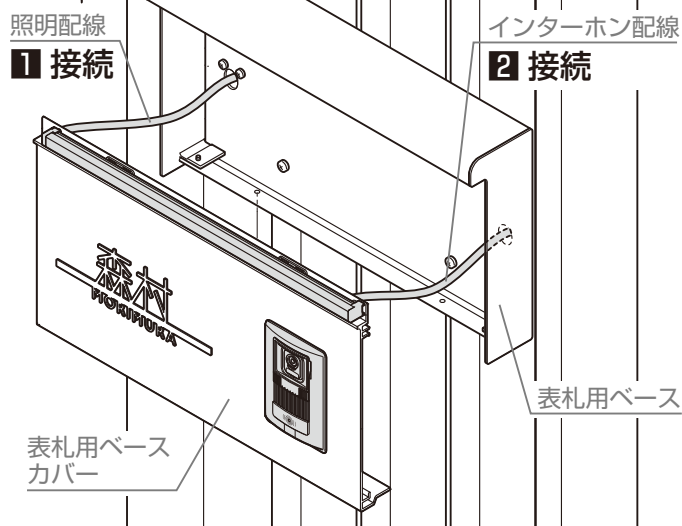
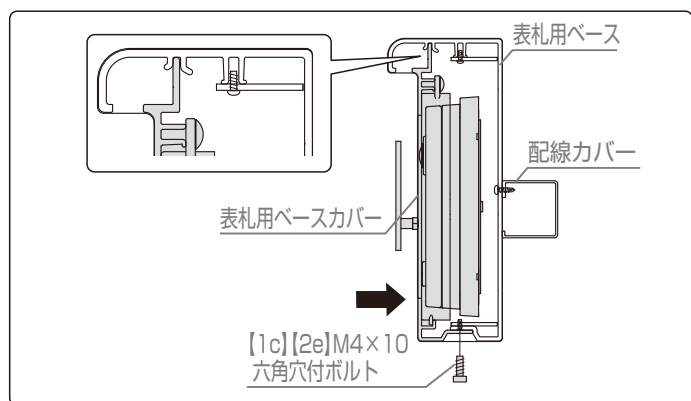
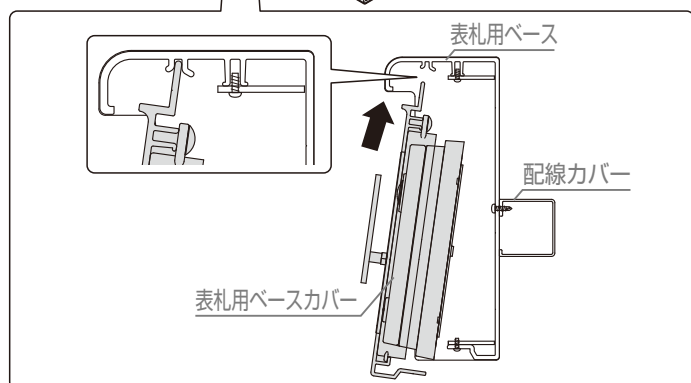
施工上のお願い

- インターホン子機の取付けについてはインターホン子機の取付説明書を参照してください。

③: 表札用ベースカバーを表札用ベースに【1c】【2e】で取付け



③ 取付け



取説コード

EXM050

JZZ638013
202203_1049